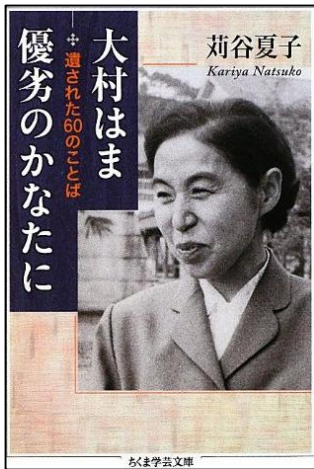


講師の書籍紹介



優劣のかなたに 荻谷夏子 著

「言葉と人を育てること」に、人生と命をかけて捧げたグレートティーチャー大村さんの言葉が、数々の著作から、60個厳選して紹介されている。著者は、大村はまさんの教え子で、「大村はま記念国語教育の会理事長」の荻谷夏子さん。さすが一番近くに居られた弟子。終始練りに練られた文章が、巧みで、緻密で、楽しい。例えていえば、精巧にできたからくり時計の内部を一つずつ見ているようで。そして全体としては、時を超えて大きな思想を伝える。文章ももちろんだが、60の名言を並べる構成も素晴らしく、なるほどそういう順番だったのかと、そのストーリーが最後わかる。読むたびに泣くはめになるのは、そのせいもある。

Web書店『good title books』店主：倉成英俊氏の書評より※現状に合わせて一部を変更



伝説の授業採集 倉成英俊 著

2012年頃から、答えのない問題を出題する「変な宿題」プロジェクトというのをやっています。その元になったのが、「伝説の授業採集」という個人的なリサーチでした。

(著者：倉成英俊)

私が現場でやらなければならないことは、学校でのありとあらゆる出来事のその行方と軌道を面白がりながら、価値付けて、先生たちに食べやすく味付けをしてあげることなのかも、と思えました。学校を面白くしたいと、改めて、屈伸してその日に備えたい気持ちになりました。

(鶴田麻也美 教授：昭和女子大学人間社会学部初等教育学科 / 現代教育研究所)

書評の続きは以下からどうぞ



<https://goodtitlebooks.stores.jp/>

good
title
books®

良いタイトルの本だけを、紹介している本屋です。

We only sell books with good titles.